

藤崎良次の佐倉市議会情報

目次

1頁 下水道料金33%値上疑問
一汁一菜の提案
佐倉市議会の変化
封建主義と武士道

2頁 11~12月予定例市議会概要
藤崎の議会一般質問
平和首長会議、13.6億円返還、順天堂大学、生活困窮者支援

2017年2月10日 発行：藤崎良次 TEL 090-9144-0676 FAX&TEL 043-485-5999

下水道料金値上計算モデル(藤崎作成)

1	項目	(億円)	備考
2	計画期間	(15年)	H28~H42
3	更新工事	134	15年間の総投資
4	同上年額	9	134/15=9
5	拡張工事	20	H28~H39
6	下水道収入	18	下水道料金(H27年度決算)
7	下水道支出	24	年額見込み
8	終末処理	9	印刷広域下水道処理費
9	維持費	3.5	市下水道
10	拡張工事	2.5	新規下水工事
11	更新工事	9	年額平均
12	値上幅	33%	24/18=1.33

「下水道料金33%値上決定へ疑問」
佐倉市の下水道料金は、7月から33%値上げ(4人家族平均年額約1万1千円値上)が市議会でも可決された。下水道施設が老朽化しており、その更新が必要である。しかし、工事の入れ札では「くじ引き入れ札」が行われている等疑問点も多々、無駄使いをしないためにも、下水道料金をチェックしたい。上水道は、ダムからの高価な原水受け入れて、値上げが見込まれるが、千葉県は地下水の継続使用も検討する方向だ。

なぜ33%か？

コスト削減策はある

上水道の値上げ

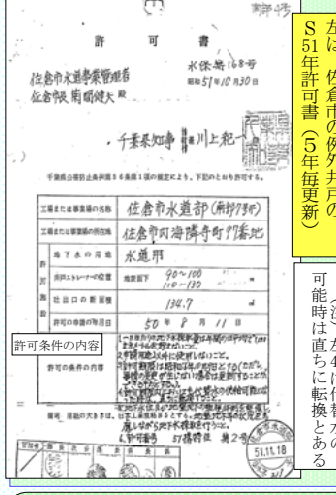
佐倉市の下水道事業は、旧施設の更新に15年間で134億円と見込んだ。これは年平均約9億円。(左表計算モデル参照)
H27年度の下水道決算では、下水道料金収入が18億円であった。今後の必要支出年額は24億円(同収入より6億円増)と見込んでいる。それゆえ、6/18=0.33(33%増)となり、値上げ率の根拠となった。他に、拡張工事として総額20億円が見込まれている。しかし、計算モデルから、年額5億円x15年=37.5億円となる。20億円を差引くと、17.5億円の余裕が出る。担当部も手元資金としてこれを15億円程度と予想している。

くじ引き入れ札は直ちにストップを！

①入れ札での「くじ引き」(入れ札額が同額の場合くじで落札者を決める)をやめて安く発注する。(業者保護の為に「くじ引き入れ札」は、今年度上水道部で16件もある)
②134億円(定価)は入れ札で安く発注する。(今年度の発注実績は定価の82%である。その率なら15年間で24億円(年6億円)も安くなり、24%の値上げで済む)
③計画期間が15年と長く、施設の耐用年数は50年である。15億円程度の手元資金は、低金利の借入をする。
④工事の技術進歩を活用。
⑤オリンピック後の入札環境変化を活用。

佐倉市の悲願 地下水継続利用

佐倉市の例外井戸許可書(左)では、ダム完成時は直ちに「汲み上げ中止」となっている。しかし、2月2日読売新聞で「千葉県知事が地下水の継続利用検討を指示」が報道された。佐倉市の悲願であった「地下水継続利用」が一步、知事選を前に進むことになっている。「八ッ場ダム訴訟」は佐倉市内では、地下水継続利用の争いでもあったと言える。



食について 「一汁一菜の提案」を

一般質問から 封建主義と武士道

「市議会及び地方自治」の話し合い

料理研究家の土井善晴氏が次の如く提案している。
①具沢山の味噌汁、②漬物、③ご飯の3点が日本の伝統的献立である。簡単に作れる、飽きない、栄養(具には、野菜、肉、魚、何でも可)も取れる。食事作りが負担な方にお勧め。時間に余裕がある時には、他にも一品作る事で良い。料理を人任せにせず、自分で簡単に作れる。
食べることは賃い物、調理、食べる、片付けをし肉体を使って生きることである。食べることが生きる力になる。」
実際に試してみると、生活がかなり簡単になる気がする。健康維持のためにも、どうぞ。

佐倉市議会の変化
議長から諮問(①人事議案の審議方法、②請願・陳情の上程基準)が議会運営委員会に出されている。しかし、諮問の説明文章がなく、項目だけであり諮問内容が不鮮明と感ずる。
①現在、人事議案は全員協議会で協議(傍聴不可)している。県内の一部他市議会では、委員会(傍聴可)で審議しており、佐倉市議会でも十分に協議を傍聴可能とすべきである。
②陳情も、議会への提出基準を設けようとしているが、現状より提出しにくくならないようにすべきである。

封建主義とは、奴隷社会、封建社会、民主主義社会と発展してきた。そして、武士道は明治末期以降、軍国教育の一翼を担うものとして利用された。封建主義、武士道を市政運営に反映させる考えはあるでしょうか？(藤崎の意見)
新渡戸稲造(1900年)『武士道』(左の写)には、真参照・和訳あり)には、切腹の具体的な様子も書かれており、読むに堪えない。現在とは異なった世界(江戸時代)の事であり、民主主義の参考にはならない。

命と武士道について意見を述べた。今回、具体的な次の様に質問をした。
藤崎質問 封建主義とは、封建社会を支えた考えであり、身分制度等をもとに支配者が絶対的な服従を強いるものである。私たちの社会は、奴隷社会、封建社会、民主主義社会と発展してきた。そして、武士道は明治末期以降、軍国教育の一翼を担うものとして利用された。封建主義、武士道を市政運営に反映させる考えはあるでしょうか？(藤崎の意見)
新渡戸稲造(1900年)『武士道』(左の写)には、真参照・和訳あり)には、切腹の具体的な様子も書かれており、読むに堪えない。現在とは異なった世界(江戸時代)の事であり、民主主義の参考にはならない。

指定管理者で波乱・11月5日12月定例市議会概要
市長から25件の議案が提出され、指定管理者の指定4件が否決された。請願は0件、陳情は1件、議員提出議案は7件が提出された。

主な議案賛否(左表参照)

① 一般会計補正予算

(議案1号)

本補正予算は、臨時福祉給付金支給である。非課税世帯2万9000人分として、4億3500万円を支給(一人当たり1.5万円)するものである。バブまきとの批判も一部にはあるが、所得保障の施策と考へて賛成した。

職員通勤手当が高いことを議会が是正できていないために、値上げの必要はないとして、藤崎は反対した。



③ 一般職員給与

これまで、何度も指摘しているように佐倉市職員の車通勤手当は、国や県と比較して年額3500万円以上高くなっている。よって、給料2%アップ(総額1千万円)と動

④ 下水道料金値上げ

33%の大幅値上げを求めながら、工事発注に関しては、一部でくじ引き入札をしている。さらに、実際の発注金額を考慮すれば、24%の値上げで済む。定価での計算による値上げには反対をした(1面参照)

⑤ 指定管理者の指定

今議会では、7件の議案が提出され、その内4件が否決された。反対者の反対理由は、次のようなものである。

⑥ カジノ推進法案に反対の意見書

この意見書を提出したが、賛成少数で否決となった。大規模なカジノを作ったら、勤労意欲を失う人が多くなる。

議案番号	議案名	賛成○	賛成少数△	反対×	全体	佐倉市民オンブズマン	さくら会	公明党	のぞみ	市民ネット	共産党	新社会党	山本議員	望月議員
①	H28年度一般会計補正(議案1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
②	議員報酬改正	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	×	○
③	一般職員給与改正	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	×	○
④	下水道条例改正(33%値上げ)	△	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	×	○
⑤	志津コミセン指定管理者指定	△	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×
⑥	カジノ施設推進反対(意見書)	△	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×

議案種類	提出者	件数	主な内容	可決数
補正予算	市長	6	第1号H28年度一般会計(臨時福祉給付金4.5億円)、同第2号(議員手当増、職員手当増、歳入歳出とも6.1億円。内訳民生費4.9億円他)、国民健康保険、農集落排水、介護保険、下水道事業	6
条例改正	市長	11	議員報酬、特別職給与、一般職給与、育児休業、税条例、手数料、国保、学童保育設置、草笛の丘、駐輪場、下水道損害賠償額	11
和解	市長	1		1
指定	市長	7	指定管理者(志津コミセン、市民公益サポセン、よもぎの園、さくらんぼ園、学童保育、草ぶえの丘、飯野台観光施設)	3
陳情	千葉県市民オンブズマン	1	政務活動費の領収書ホームページで公開	1
意見書	議員	7	医療介護施設中止機動隊撤収、南スーダン自衛隊撤収、TPP承認案撤回、国民年金法改正案撤回、南スーダン駆け付け警護派遣反対、カジノ施設推進反対	0

編集後記
指定管理者の公募に応募した者の審査は審査委員会が行った。しかし、その審査資料で「付帯意見に具体性がない」「審査の配点変更事前説明がない」「福祉施設であり、収益事業を行ってないのに収益額に言及」などの点があり残念である。下水道懇話会においては、「くじ引き入札」「落札率」「企業債の活用」などを考慮して値上率を出して欲しかった。



議員 藤崎 良次

一、その施設が行政目的に沿っているかの再検討をすべきだが明確な説明が無かった。
二、審査基準に一貫性が無い(事前説明不足)。
三、指定管理者制度そのものに反対。
四、その他の理由で反対。指定管理者の議案は、以前から反対が多く、不安定な議案である。そのため、市政運営の権力構造の安定度の指標となる。

藤崎の議会一般質問
平和首長会議
[質問] 11月7日〜8日に、佐倉にて平和首長会議が開催された。国連においては、10月27日「核兵器禁止条約制定に関する決議」が採択された。しかし、わが市長は新聞社のアンケート調査に対して、△(回答保留又は賛否どちらでもない)と回答している。今後はどうするのか？
[回答] 日本政府は、同条約制定の決議案に反対しましたが、平和首長会議では、早期実現の要請文を日本政府に直接手交した。私としても、今回の平和首長会議にて採択されており、賛成をいたす所存です。
(藤崎意見) 同条約には賛成すべきである。

生保医療費入カミスで13億6千万円の返還
[質問] 佐倉市は生活保護医療費の入カミスで、13億6千万円も国に返還することになります。なぜか？
[回答] 生活保護受給者が医療を受ける際に、重複データを職員が作成し、それをそのまま県に報告したためです。レポートは数カ月後に市に届くので、その突き合わせは行っていなかった。
[質問] 数カ月後でもレポートの突き合わせは行ってください。今回の反省として、

地方交付税の時効による返還不要が6・3億円
[質問] 普通地方交付税については、その交付内訳が不明瞭です。なぜか？
[回答] 個別経費ごとに交付額は算定されていない。
[質問] 収入額は案分するなどが佐倉方式を考案して、わかりやすくする必要があります。
[回答] 経費ごとに交付額を計算することは、趣旨にそぐわないと考えます。
[質問] 趣旨にそぐわないなどと言っているのに、13億円以上も返還が生じることになる。佐倉市の財政処理能力が疑われる。福祉部では、交付額を把握していたか？
[回答] 基準財政需要額も担当部のほうに通知等はない。
(藤崎意見) 結局佐倉市は、6・3億円の交付税を過剰に受け取って、返還不要となって利益を得た。

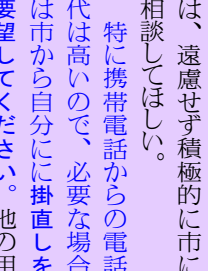
市は今後、どういう方法で対処するのか？
[回答] 情報システム部門の技術者に気軽に相談できる体制を整えたい。
(藤崎意見) 問題発生時は、その重要度付けをして、迅速に全庁的な事務改善をする必要がある。

順天堂大学進出
[質問] 同大学の進出が一旦取り止めになったことについてどう考えているか？
[回答] 同大学の進出意向は

自立支援事業
[質問] 生活困窮者自立支援法が制定され、生活保護に至る前の支援策として平成27年4月から施行された。これまでの実績は？
[回答] 住宅確保給付金の給付、家計相談支援、対人コミュニケーションの訓練、体験就労などを行っている。
[質問] 生活困窮者の把握はどのようにしているか？
[回答] ご本人の直接来所、電話、ご家族知人等からの連絡、自宅を訪問など。
(藤崎意見) 困っている方は、遠慮せず積極的に市に相談してほしい。
特に携帯電話からの電話代は高いので、必要な場合は市から自分用に掛直しを要望してください。他の用件でも、必要な時は市に電話の掛直しを要望してください。

継続していると判断している。
(藤崎意見) ユーカリ地区への進出は無理と思われる。

陳情「政務活動費領収書のHPでの公開」は全員賛成で採択された。佐倉市議会では現在、領収書がHPにて公開されていない。今後、H29年度分から公開予定だがもっと早くすべきだ。



質問動画サイト

発行：藤崎良次 2017年2月10日 連絡先 285-0011 佐倉市山崎315-6 電話 090-9144-0676 FAX 043-485-5999
Eメール fujisakir@sky.email.ne.jp URL 藤崎良次を検索 本紙の重複配布にはご容赦をお願いします。